

名局から学ぶ必修パターン (page 6)

From Tyler's Desk (page 16)  
Lessons from the Online Rapid Grand Prix Final



NCS  
Japanchess.org  
2022.3.7

# NCS Letter 36

“All I want to do, ever, is play chess.”

- Robert James Fischer -

## 新年チェス祭2022

優勝者自戦記



# #36

03 | アンケート

14 | 美女と老人  
神田 大吾

04 | 新年チェス祭2022  
レポート 山田 明弘  
自戦記 小川トミー

15 | チェス大会 in アメリカ  
上杉 賀子

06 | 名局から学ぶ必修パターン  
山田 弘平

16 | From Tyler's Desk  
Scott, Tyler

10 | 初心者向け講座 (最終回)  
坂井 延寿

20 | Information

12 | Theme and Variations (最終回)  
前嶋 啓彰

21 | 編集後記



読楽



# NCS Letter アンケート ご協力をお願い

## NCS Letter Questionnaire

記事に対する皆様のご意見をお聞かせください。

### 【日本語版】



所要時間  
3分程度

＼クリック／

<https://forms.gle/LoJgTjmFSri6XUDx6>

### 【English ver.】

＼Click／

<https://forms.gle/4Ef8E6UrgJtcG9T6A>



# 新年チェス祭2022

**新**年1月16日、OPENに30名、U1500のセクションに28名、計58名が一堂に会しチェスを楽しみました。シャンデリアと豪華な赤絨毯の会場で初春のチェスとは、何て優雅なんでしょう！

ですが、そんなイメージに反し、どの盤上でも文字通りお祭りのように駒が舞っていました。そんな激戦の中、運ではなく実力で「大吉」をひいたのはオープン全勝の小川さん、そしてU1500で全勝の水間さんとKamateさんでした。小川さんはクリスマスチェスパティーに続いて2連勝でした。

他にも若いパワーの台頭が目立ちました。牧野さん、大塚さんのストリートファイトがあるかと思えば、U1500に入った山田篤史君は何とまだ10歳なのです。

オープンとU1500に分けて別々に2大会を並行開催したのは好評でした。広島、東京、会場と結んだライブ中継も成功。ライ

ブ配信はMCの山田弘平さんに、篠田太郎さんが入り、サプライズで全日本チャンピオンTranさんも加わった見ごたえある映像になりました。今年1年の幕開けがこの大会で良かった、そう思わせてくれた新年チェス祭だったのではないのでしょうか。(山田 明弘)



配信のアーカイブは[こちらから](#)



## OPEN

1st 小川トミ 4.0P/4Points

2nd 牧野光則 3.5P

3rd 古谷昌洋 3.5P

Chess results: <http://chess-results.com/tnr599157.aspx?lan=1&art=4>



## U1500

1st 水間諒 4.0P (同時優勝)

1st Kamate, Aiyu 4.0P (同時優勝)

3rd 山田篤史 3.0P

Chess results: <http://chess-results.com/tnr599158.aspx?lan=1&art=4>

# 新年チェス祭 2022

NCS

2022年1月16日



## 優勝者自戦記 小川トミー

この大会のOPENで私は優勝しましたが、情熱を持ってチェスをしている私たち全員が優勝者だと思います。全勝どうしの最終ラウンドのゲームをご紹介します。

**Higashino, Tetsuo  
Ogawa, Tomie**  
Tokyo, 2022  
[D39] English Opening,  
Symmetrical variation

1. Nf3 Nf6 2. c4 c5 3. g3 g6  
4. Bg2 Bg7 5. O-O O-O 6. Nc3  
Nc6 7. d4 cxd4 8. Nxd4 a6 9. c5!

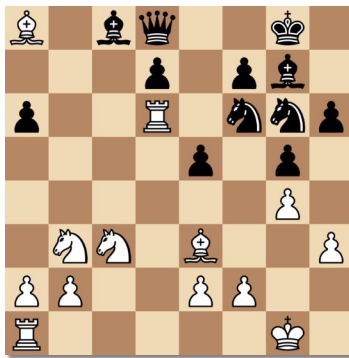
ここで黒のc8ビショップとa8のルークが zugzwang みたいになりました。

9... Re8 10. Nb3 h6 11. h3 Rb8  
12. Bf4 e5 13. Be3 Ne7 14. Qd6!

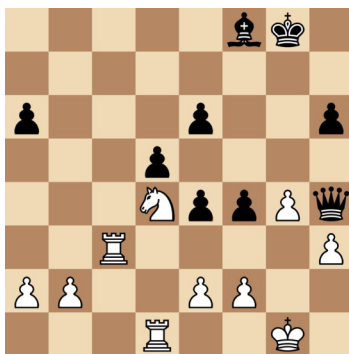
黒はまたテンポを取られました。

14... Ra8 15. g4 g5 16. Rfd1 Ng6  
17. c6 bxc6 18. Bxc6 Re6  
19. Bxa8 Rxd6 20. Rxd6

ここで私は20分かけて考えました。白のねらいはBb6で、それに対するBest defenceは次の手しかないと考えました。



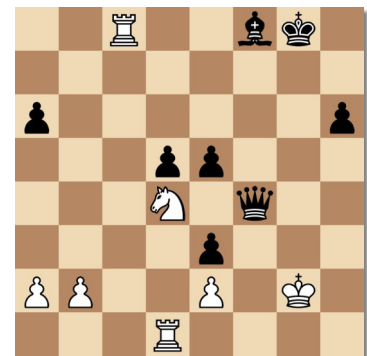
20... Nf4! 21. Bxf4 gxf4 22. Rad1  
Bf8 23. R6d2 d6 24. Ne4 Be6  
25. Nxf6+ Qxf6 26. Bd5 Qh4  
27. Bxe6 fxe6 28. Rd3 e4 29. Rc3  
d5 30. Nd4



30... e3! 31. fxe3 Qg3+!

30...e3が決め手だったと思います。31...Qg3+とテンポが取れて勝ちだと思いました。

32. Kh1 fxe3 33. Rc8 Qxh3+  
34. Kg1 Qxg4+ 35. Kh2 Qf4+  
36. Kg2 e5 0-1



36...e5でナイトが追われた後、Qg4+のフォークがありますので白はリザインしました。

# 名局から学ぶ必修パターン

~Open the h-file, sac, sac, ... mate!~

山田 弘平



Steinitz - Mongredien 10.h4! まで

今回の副題はFischerの名著『My 60 Memorable Games』から引用してみました。まずhファイルを開いて、あとは機械的に駒を捨てて攻めればメイトまで持っていけるという、攻めの名人Fischerらしい言葉です。しかし、Fischerでなくともhファイルからの攻めは強力です。今回は、hポーンの使い方に焦点を当ててみましょう。

図は初代公式世界チャンピオン、Wilhelm Steinitz（ヴィルヘルム・シュタイニッツ）のゲームです。Steinitzは非常に攻撃的なスタイルで世界の頂点に立ったプレイヤーですが、その後ポジショナルプレーの概念を導入し、近現代のチェスの基礎を作った人物でもあります。10.h4!で黒キングに狙いをつけ、そのわずか12手後には相手をリザインに追い込みました。

今回はSteinitzのゲームをベースにhポーンによる攻めのパターンを学んでいきましょう。古いアイデアではありません。hポーンの使い方は最先端のチェスでもとても重要な概念です！図のゲームは、YouTubeの講座 (<https://www.youtube.com/watch?v=9tcVfBW9jiw>) で楽しみください。

皆さん、こんにちは。最近NCS内部で、理事とボランティアの皆さんによる改革がいろいろ進められており、時代の変化を実感している山田です（笑）。私が競技チェスを始めた頃に比べると、プレー環境や学習環境は良い方向に大きく変わっています。「日本のチェスを世界に通用するレベルにする」というのはつい最近まで夢物語でしたが、そのうち夢ではなくなる日が来るかもしれない、と期待してしまいますね。

さて、今回のテーマはhポーンによるキングへの攻撃です。このテーマはしばしば「フック」というキーワードとともに紹介されます。相手キングを攻める取っ掛かり（フック）を作ってそれを目標に攻めよう、ということです。

冒頭のSteinitzのゲーム（1863年）やFischer - Larsenのゲーム（1958年）でも見られるように、hポーンによる攻撃は昔からある考え方ですが、2017年にhポーンを巧みに使いこなすAI・AlphaZeroが出現したことで最先端のチェスでも重要なテーマの一つとなりました。

このhポーンによる攻めにはいくつか典型的な「パターン」がありますので、パターンごとにゲームを紹介していきたいと思えます。Fischerのように「駒を捨てて、捨てて...メイト!」とはいきませんが、パターンを知ること攻めの幅を広げていきましょう。

まずは一番の基本形、h4-h5からhファイルが開くときの指し方を学びましょう。世界王者となったSteinitzの防衛戦、第4ゲームを見ていくことにします。

**Steinitz, W**  
**Chigorin, M**  
WCC match 1892 (4)

1.e4 e5 2.Nf3 Nc6 3.Bb5 Nf6 4.d3 d6  
5.c3 g6 6.Nbd2 Bg7 7.Nf1 O-O  
8.Ba4 Nd7?!

Nd2-Nf1-Ne3を狙った白に対して、黒はNd7-Nc5-Ne6からf5突きを狙いましたが、同じピースに手をかけすぎたため、白からの攻めを誘発してしまいました。

8...a6 9.Ne3 b5 10.Bb3 Na5

11.Bc2 d5のような展開が普通の進行ですが、鋭いタクティクス能力を武器に戦うChigorinにとってはつまらない局面だったのかもしれませんが、このマッチの第14ゲームでは、8...d5 9.Qe2 Qd6 10.Bc2 b6 11.Ng3 Ba6と進んで互角の展開となりました。

**9.Ne3 Nc5 10.Bc2 Ne6**

黒は予定どおり10...Ne6まで指しましたが、d5への利きがなくなったため、黒はセンターから反撃することができません。Steinitzはこのチャンスを見逃しません。



Steinitz - Chigorin 10...Ne6 まで

## 11.h4!

まさに「必修パターン」として覚えておくべき手筋です！黒のg6ポーンがフックになっているので、g6を目指してhポーンを突きます。目標はh4-h5-hxg6からhファイルのルークを攻撃に参加させることです。

### 必修パターン：フック

(特に相手キングの前で) ポーンをぶつけることができるポイント。フックがあったらポーンを突いて相手キング前を開くことを考えよう。

### 必修パターン：h4-h5による攻撃

g6にフックがある場合は、常にhポーンによる攻撃の頭に入れておこう。hファイルを開いてもよし、h4-h5-h6で相手キングを狭めてもよし。他の攻めと組み合わせ使っていこう。

また、攻める前には**センターを支配できているか**、をチェックしよう。センターやクイーンサイドで有効な反撃がある場合は攻めに集中できないことがあるので注意！

## 11...Ne7

h4に対する主要な受けは、...h6、...h5などがありますが、それぞれどう進むかもチェックしておきましょう。

11...h6には12.h5 g5 13.Nf5として、次のd4を狙えば白十分。黒はhファイルが開くことは阻止しましたが、代わりにf5に弱点ができてしまいました。

11...h5に対しては、12.g4! hxg4 13.Nxg4で攻めが継続します。以下、13...Nf4 14.Rg1 Nh5 15.Qe2のように進めて、次にBe3からキャスリングして白優勢。11...h5は一時的に白からのh5をストップできますが、代わりにh5ポーン自体もフックになってしまいます。この変化のときにセンターやクイーンサイドから黒の反撃がないため、白のキングを安全にする時間があるのがポイントです。

## 12.h5 d5 13.hxg6 fxg6?

黒はhファイルを開かせる作戦を取りましたが、13...fxg6が決定的なミスでした。

ここは13...hxg6と取るべきで、Chigorinの示した14.exd5 Nxd5 15.Nxd5 Qxd5 16.Bh6?! Bxh6 17.Rxh6 Kg7 18.Qd2 Nf4 -/+と進むと黒有利です。hファイルを開いたとしても、Kg7のディフェンスが間に合う形になると攻めはうまく行きません。

Chigorinの示した変化に代えて13...hxg6 14.Qe2!からゆっくりとBd2からクイーンサイドキャスリングすることで、やや白が良い中盤戦になります。

さて、本譜の13...fxg6は危険な一手でした。それはなぜでしょう？



Steinitz - Chigorin 13...fxg6まで

14.exd5! Nxd5 15.Nxd5 Qxd5 16.Bb3

a2-g8のダイアゴナルを開く絶好のタイミングです！白はh1ルークとb3ビショップという、2つの強力な武器を手に入れました。2つの長距離砲を止めるための手段が黒にはありません。

16...Qc6 17.Qe2!

地味な手ですが、e5-e4の反撃を防いだ好手。このあたりはポジションナルプレーの開祖であるSteinitzの面目躍如といえるでしょう。

17...Bd7 18.Be3 Kh8 19.O-O-O Rae8

有利な体勢を作ったあとは、じ

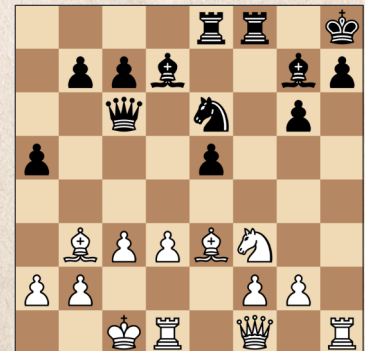
っと陣形を改善します。急いで18.Nxe5? Qxg2 19.Rf1 Bc8 20.Bd2 Kh8のように進めようと、h8に行ったキングが安全になります。

白はキングも安全にしてルークも連結したので、あとはd4突きから局面を開いて攻撃するだけです。

## 20.Qf1?! a5?

20.Qf1は次のd4突きを見た手ですが、やや不正確でした。20...h5!から次に...Nf4を目指すのがエンジンが示す強力なディフェンスで、見た目よりも白の攻めが難しい局面になります。例えば、予定通り21.d4とすると、21...exd4 22.Nxd4 Nxd4 23.Bxd4 Bf5で白の攻めは続かず互角の局面になります。

20.Qd2!がこのディフェンスを許さない好手で、同じように20...h5? 21.d4 exd4 22.Nxd4 Nxd4 23.Bxd4のときに、次のQh6#とBxg7+~Qxd7が両狙いになります。



Steinitz - Chigorin 20...a5まで

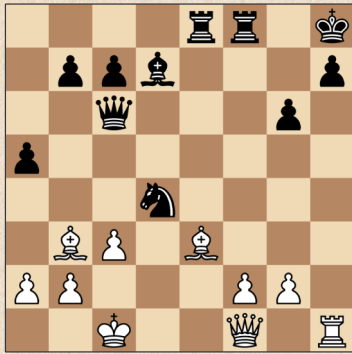
本譜は黒がa5-a4と強力なb3ビショップを追いに来ましたが、白が局面を開く手が間に合います。

21.d4! exd4 22.Nxd4 Bxd4

22...Nxd4?は23.Rxh7+! Kxh7 24.Qh1+、22...Qe4も23.Bc2 Qg4 24.f3 Qg3 25.Nf5! gxf5 26.Rxd7で勝勢なので、22...Bxd4はほぼ強制です。対して白は...

23.Rxd4! Nxd4

d4をルークで取り返すのが最後の決め手です。ここまでくれば、最後まで読み切ってから次の手を見てみましょう！



Steinitz - Chigorin 23...Nxd4まで

24.Rxh7+! Kxh7 25.Qh1+ Kg7  
26.Bh6+ Kf6 27.Qh4+ Ke5  
28.Qxd4+ 1-0

以下、28...Kf5 29.g4#できれいに  
チェックメイトです。

このゲームでは、黒がh4-h5を素  
直に許す展開となりましたが、hフ  
ァイルとb3ビショップのコンビネ  
ーションで白が攻めきりました。  
次は、黒が...h5と受けたパターン  
を見てみましょう。

GM Kramnik, V  
GM Short, N  
Dortmund SuperGM 1995 (5)



Kramnik - Short 15...h5まで

15.Bb1と引いた手に対して、黒  
が15...h5?!とポーン突きを防いだと  
ころです。16.h5 g5?? 17.Qxh7#を  
防いで自然な手に見えますが、こ  
の手は思った以上に黒のキングを  
弱くしています。

Steinitzのゲームの変化ではg4突  
きから黒キングを攻略することが  
できましたが、今回はクイーンサ  
イドキャスリングができないの  
で、条件が異なります。この場合  
は黒キングをどう攻略すればよ  
いか、考えてみてください。

## 16.O-O! Bb7 17.Ng5!

まずは冷静にキャスリングが好  
手。16.Rg1や16.g4のような手  
は、Bb7-c5の反撃が厳しく逆効果  
です。

...h5の形にはもう一つ、g5のマ  
スが弱いという欠点があります。  
そこで、Kramnikはg5にナイトを  
設置し攻撃体勢をつくります。黒  
はhポーンを動かしてしまっただ  
め、このナイトを追うことが難し  
くなっています。...f6とつくつとg6の  
マスが弱くなってしまうため、f7  
のポーンは固定されていると考  
えることもできます。

### 必修パターン：...h5によるディ フェンス

白からのh4-h5を止めるため、黒  
が...h5と突いたときは「g4による  
攻撃」と「g5のマスを利用してプ  
レッシャーを与える」指し方を使  
い分けよう！

## 17...Rfd8

この手を境に、黒は少しずつ土  
俵に追い込まれていきます。  
17...Nf6 18.e4 c5のように早めに反撃  
していくプランが優れたようです。

## 18.Ba2 Nf6 19.e4 Ng4

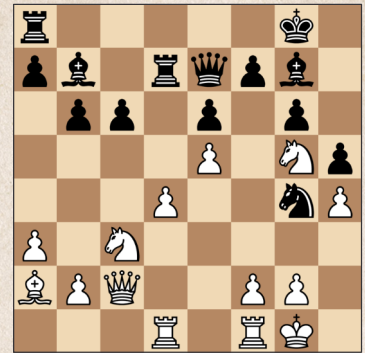
お互いに似たようなナイトの形  
になりましたが、攻めに参加して  
いるピースは白の方が多く、実戦  
的には黒が気をつけなければなら  
ない局面です。

白が隠し持っている攻撃のアイ  
ディアを探しながら、続きを見て  
みましょう。

## 20.e5 Rd7?

黒は危険が迫っていることに気  
づいていなかったかもしれませ  
ん。怖くても20...c5と反撃すべ  
きところで、21.d5 exd5 22.Nxd5 Qxe5  
と進んでシャープな局面となりま  
す。以下、23.f4 Qxb2 24.Ne7+ Kf8  
25.Nxg6! fxg6 26.Qxb2 Bxb2 27.Ne6+  
Ke7 28.Nxd8 Rxd8 29.Rfe1+ Ne5  
30.Rxd8 Kxd8 31.fxe5のような進  
行が一例ですが、変化も多く評価  
も難しい複雑な戦いになります。

本譜はKramnikが素晴らしいアイ  
ディアを見せます。どんな手順か  
わかりますか？



Kramnik - Short 20...Rd7まで

## 21.Ne2! Rad8 22.Bxe6!! fxe6 23.Qxg6

まずは21.Ne2と引いて、Nf4-  
Nxg6 (or Nxe6)の準備をします。そ  
して22...Rad8に対して22.Bxe6とサ  
クリファイスするのが、g5にナイ  
トを設置したときからの狙いの一  
手です。

23.Qxg6まで進んだ局面を見てみ  
ると、Qh7+からNf4-Ng6の狙いが  
厳しく残っています。黒は駒得し  
ていますが、この狙いに対抗する  
手段がありません。

ここまで進んでから17.Ng5の局  
面に戻ってみると、KramnikがBb1-  
Ba2、e4-e5、Ne2のように、弱点  
となったe6とg6を攻撃するべく周  
到に準備しているのがわかります  
ね。

## 23...Nxe5 24.Qh7+ Kf8 25.Nf4 1-0

dx5からNg6+のナイトフォーク  
が狙いになっていますが、1手余裕  
があっても黒はこの攻めを受けら  
れません。25...Rxd4には26.Nfxe6+  
があります。

さて、ここまでは黒キングのフ  
ックに対して、白がh4-h5を狙う指  
し方を勉強しました。最後に応用  
としてよりハイレベルなhポーン  
の使い方を、ポジショナルプレー  
の達人Karpovから学びましょう。



GM Karpov, A  
GM Taimanov, M  
URS-chT 1972 (2)



Karpov - Taimanov 25...Bb7まで

クイーンサイドでの戦いを経て、終盤に差し掛かってきたところです。駒割は互角、明確な弱点や働きの悪いピースもなく、お互いに主張がありそうな局面です。

白番ですが、次のプランの立て方が難しいところ。みなさんならどう考えますか？

### 26.h4!

ここでも26.h4が非常に強力なプランになります。黒キングの前にフックはありませんが、h4-h5-h6とすすめることで、キングの前を崩してしまおうという作戦です。

黒のピースはクイーンサイドに偏っており、キングを守るにはやや時間がかかるため、hポーンに3手かけても問題ありません。

### 26...h6

仮に26...Qb7 27.h5 Rc8?と進めたとすると、28.Rxc8+ Qxc8 29.h6! [変化図]とされて黒が困ります。



[変化図] 29.h6まで

次にQg5が狙いになっていますが、29...gxh6には30.Qxh6Qf8 31.Qg5+! Kh8 (31...Qg7 32.Qd8+) 32.Qf6+ Kg8 33.Nh2!で次のNg4-Nh6+が強烈です。

29...g6に対しても、弱くなった黒マスを狙って30.Nh2! Nc6 31.Nxc6 Qxc6 32.Ng4のように進めて白が勝勢です。

そこで黒は先にh6と受けましたが、これにより新たなフックが出現しました。

### 必修パターン：フックを作るためのh4

h4-h5-h6の攻めを見せて相手にプレッシャーをかけよう。この攻撃を受けるために突いたh6はフックになるので、gポーンで攻めるべし！

### 27.g4! Qb7 28.h5!

相手に突かせたh6ポーンをめがけてgポーンで攻撃するのが鋭いアイデアです。gファイルが開けば常にKh2からRg1と黒キングを狙うことができます。

28.h5!も抑えておくべきポイントで、28.g5? h5!ではせっかくのフックに逃げられてしまいます。



Karpov - Taimanov 28.h5まで

### 28...Nc6 29.g5 Nxd4 30.Nxd4 hgx5 31.Qxg5

これで白が主導権を掴みました。次に32.h6 g6 33.Qf6のメイト狙いがあるため、黒は受けに回らなければなりません。

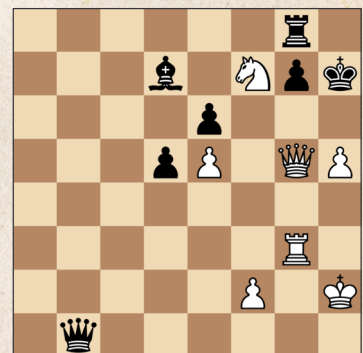
### 31...Kh7 32.Rc3 Qb4 33.Rg3 Rg8 34.Nf3 axb3 35.axb3 Qxb3

白はRc3-Rg3とルークリフトで援軍を送り込みます。Karpovは互角に見えた26手目の局面から、hポーンを突くことで強力な攻撃体勢を作り上げてしまいました。

### 36.Qc1!

次のNg5+を作ったきれいな決め手です。

### 36...Qa2 37.Ng5+ Kh8 38.Nxf7+ Kh7 39.Qg5 Qb1+ 40.Kh2 1-0



Karpov - Taimanov 40.Kh2 1-0

次の41.Qg6+ Qxg6 42.hxg6!#を受けることができないため、Taimanovはここでリザインしました。

今回はhポーンによる攻め方を、いくつかの形に分類して解説してみました。AlphaZeroの登場以降、中盤戦でhポーンを活用する戦い方は更に進化しており、いくつかのパターンが研究されています。Fischerの「sac, sac, ... mate!」よりは複雑ですが、ポイントを理解できれば中終盤のプランが立てやすくなることでしょう。

皆さんの実戦でも、hポーンを突くチャンスがないか、常に意識しながら戦ってみてください！

# 初心者向け講座 (9)

## チェックをチェック！ 坂井 延寿

今回はチェスにおける「王手」に当たるチェックに関して解説していこうと思います。もちろん、チェスのルールを覚えた方であれば、チェックがキングへの攻撃を意味していることはご存知だと思います。本記事ではチェックに関連した戦術における考え方について解説します。

### チェックへの対処

E「チェックーっく！！！！」  
A「え？な、何、怖いんだけど。」  
E「今、あなたはチェックを受けました。さて、どうしますか？」  
A「あ、そういうことね。」

E「チェックへの対処には3つあるよね。」

A「はい。一つ目はチェックしてきた駒とキングの間に味方の駒を挟む。」

A「二つ目はチェックしてきた駒を取る。」

A「三つ目はキングが避ける、ですね。」

E「正解、よくできました。」

### 戦術におけるチェックの重要性

E「上記の3つの対処法は当たり前のことではありますが、タクティクスを考える上で重要でもありますよね。」

A「チェスで手を読む時には、相手の対処を考えなければいけないけど、自分がチェックで攻撃すれば相手の手は上の3種類に限定されますよね。」

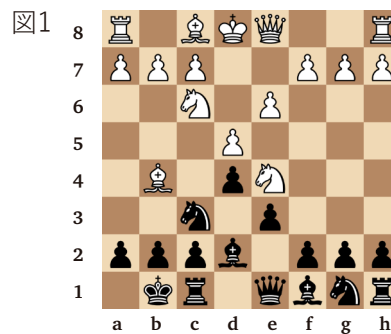
E「そう、相手の手を限定できれば、手を読む労力も少なくなるし、相手がこちらの攻撃を防ぐ余裕を与えない効果もある。」

### ディスカバードアタック

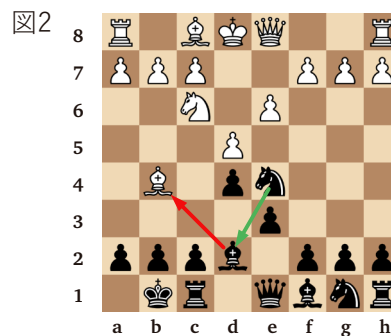
E「チェックの効用について見る前に、タクティクスの新しいモチーフについて説明しますか。ディスカバードアタックです。」

A「ディスカバードアタックは、味方の駒が動くことで別の味方の駒が敵を攻撃することだね。」

E「うん、図1によく序盤のミスとして知られる形を出しました。」



A「これはフィリドール・ディフェンスかな？Nx4 (図2) で白、困っているね。」



E「d5のナイトを取られているので、白は取り返さなければならぬけど、g5のビショップも狙われている。」

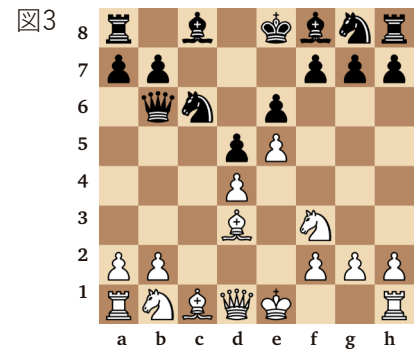
A「先にe7のビショップを取ってしまえばよさそうだけど、今d5のナイトがe7を守っているので、Bxe7、Nxe7で黒のナイトに逃げられて、白はピースダウンが避けられない。」

E「そう、逆に言うと、このタクティクスはd5のナイトがe7のビショップを守っていることで成立しているんだ。ディスカバード

アタックはそれだけで成立するわけではなくて、他の駒の配置などが重要になっていて、少し起こりにくいとも言えます。」

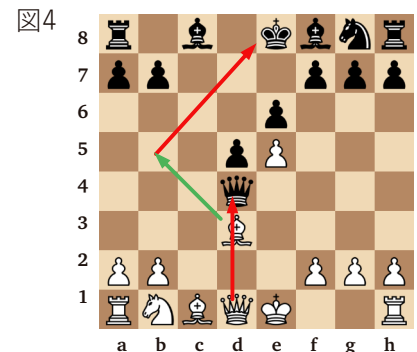
A「そこでチェックの登場なんですね？」

E「その通り！図3にAzumiさんが大好きなフレンチ・ディフェンスの有名なトラップ局面を示します。」



A「"Oh my pawn!" (注) って言って白が頭抱えるふりをするポジションですね。Nx4でポーンが落ちそうですが、Nx4、Qx4 (図4) の後にBb5+がありません。" Oh my queen!"ですね。」

(注) 英語圏のYoutuberなどの動画を見ると出てくるワードです。トラップを仕掛けてるのに、ミスをしたような振りをするときのセリフです。日本語で言うなら、「あ、やべ、落ちてる」と言って相手をだますところですよ。



E「Bb5がチェックなので、ディスカバードアタックではなくディスカバードチェックと呼ぶこともあります。ディスカバードアタックよりもディスカバードチェックの方が一般的に強烈です

し、見つけやすいと思います。」

A「その理由は、攻撃の手がチェックなので、相手の手が限定されるからです。今、クイーンが攻撃されているので、クイーンを守るか逃がすかする手と、『味方の駒を挟む』、『チェックしてきた駒を取る』、『キングが避ける』のいずれかを両立しなければなりません。それが不可能であればこのタクティクスは成立していると考えられます。」

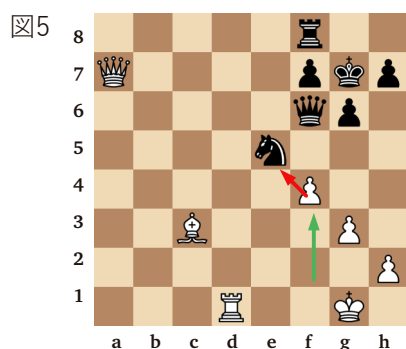
E「相手の防御の手がないか考え始めると無限に手があるように感じられることもあると思いますが、チェックの場合にはかなり数が少なくなるんですね。」

### カウンタータクティクス

E「チェックに対してなんらかの対処をしなければならないということが重要なのは、当然ながら自分だけではなく、相手に取っても重要になります。相手からの切り返しがいけません。」

A「カウンタータクティクスですね。自分がタクティクスを決めたと思ったら逆にやられることもあります。」

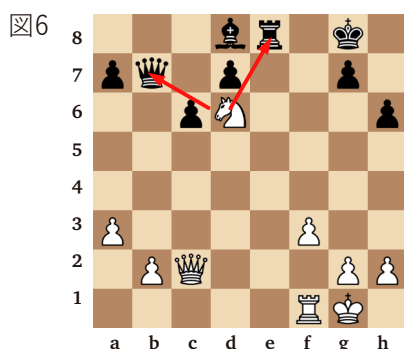
E「図5のポジションを見てください。黒のナイトは白のビショップにピンにされており、さらにf4のポーンで攻撃を受けています。」



A「ピンにされているピースを攻撃すると取れる、という第2回の講座（NCSレター第27号）で学んだ内容ですが、ここでは成立しません。Nf3+、チェックでナイトが逃げることができます。白はチェックに対処する必要があるため、黒はc3のビショップをクイーン

ンで取ることができます。」

E「もう一つ例を見ておきましょう。図6では白のナイトフォークが決まっているように見えます。」



A「攻撃を受けているクイーンとルーク、どちらかチェックを掛けられる駒はありませんか？そう、Qb6+で逃げるすることができます。」

E「以上のように、チェックは自分の攻撃を考える上でも、相手の反撃を考える上でも非常に重要です。盤面上にチェックできる駒がないかどうか常に把握するようにしましょう。」

A「最後はチェックの中でも最も強力な『ダブルチェック』です。」

### ダブルチェック

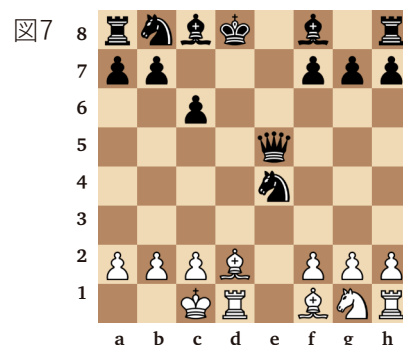
E「ダブルチェックとは一度に二つの駒で相手キングにチェックを掛ける手のことです。この場合、冒頭で紹介したチェックへの対処法はどうなるでしょうか？」

A「異なる方向からチェックを受けているので『味方の駒を挟む』ことはできません。また、二つの駒からチェックを受けているので、『チェックしてきた駒を取る』こともできません。つまり、『キングが避ける』一択ですね。」

E「そう！つまり相手のキングの行き先だけを読めばいいので、手の計算がとても楽になりますし、選択肢が少ないので必然的にタクティクスが成立しやすいです。」

A「最後に実例を紹介しますが、実は皆さんは既に一度見えています。覚えていますか？」

E「第2回の講座で紹介したRétiのゲームです。図7の局面、白の次の1手はわかりますか？」



A「Bg5+がダブルチェックです。ダブルチェックなので相手キングは逃げるしかありません。逃げ場所はKe8またはKc7ですが…」

E「Ke8ならばRd8、Kc7ならばBd8でチェックメイトです。」

### まとめ

今回は戦術を扱いましたが、視点を変えてチェックの役割に注目して解説しました。チェックは相手の手を限定する役割があるため、タクティクスを成立しやすくしたり、逆に相手のタクティクスから逃げる際に役立ちます。盤面上でのチェックの可能性については常に気を配るようにしましょう。

### 終わりに

突然ですが、今回でこの初心者向け講座の連載を終えることになりました。4月以降NCS Newsletterの大幅リニューアルが行われるということで、私自身ワクワクしています。今後も自分のブログやYouTube配信を通じて、チェスに関して発信していくつもりですので、よろしくお願いします。

(編集部より) チェスを始めたばかりの初心者がレベルアップする手助けとなる講座を、AさんとEさんのユーモラスな掛け合いによる楽しく親しみやすい記事に仕上げてくださいました。9回にも及ぶ連載、たいへんお疲れ様でした。ありがとうございました！

# Theme and Variations (最終回)

前嶋 啓彰

## 1. はじめに

今回の連載では、創作競技会について書きます。

チェスプロブレムにおいては、創作の競技会 (Tourney) がしばしば開かれます。競技会では、集まったプロブレムに対し、審査員がそのプロブレムの良さを評価して賞を与えます。プロブレムの評価項目は、例えば表現したい内容がどの程度うまく表現されているか、不要な駒がないか、などがあります。表現したい内容が明快に表現されているほど良いプロブレムとされます。

与えられる賞には名前が付けられており、高評価のほうから順に Prize、Honorable Mention、Commendationと並びます。さらに、それぞれの中でも細分化されることがあり、1st Prize、2nd Prizeなどというように順位付けされます。

競技会は、期間を決めてプロブレムを募集し、応募されたプロブレムに対して審査員が賞を決めるタイプと、雑誌に投稿されたプロブレムからの年間の優秀賞を決めるタイプがあります。

前者のタイプの競技会は、しばしばテーマが定められます。例えば、駒をピンする手を手順中に含めること、クイーンをサクリファイスする手を手順中に含めること、などです。また、設定も細かく決められ、最低3手のヘルプメイト、などと決められていることが一般的です。しばしばテーマ競技会 (Theme Tourney) と呼ばれる競技会のタイプです。

一方で、雑誌投稿のプロブレムは、テーマが特に決められず、その雑誌に投稿されたプロブレムの中から審査員が優れたものを選び出します。年間優秀賞の選考は、しばしば数年かかることがあります。2015年に発表されたプロブレムの優秀賞が2020年に決まる、というようなこともかなり頻繁に見られます。

創作競技会に参加することは、自身が創作したプロブレムがどのような評価を受けるかを知ることができるため、創作を趣味とする人にとっては実り多い経験となります。

2021年に開かれたいくつかの創作競技会について、以下で記述します。

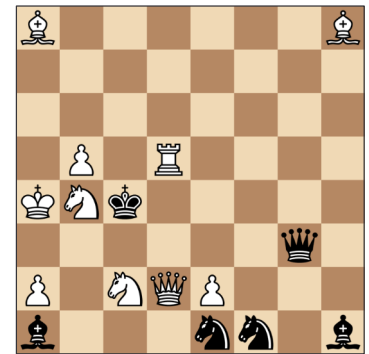
## 2. 5th Youth Chess Composing Challenge

第5回若手チェス創作チャレンジ (5th YCCC) は、今年のチェスプロブレム世界大会に伴って2021年の10月に開催されました。応募資格は23歳以下で、3つのセクションに分けられて開催されました。日本からはセクションA (2手メイト) とセクションC (自由) に各1名が参加し、2名とも3位以内に入賞するという快挙を成し遂げました。

以下に、日本から投稿され、受賞した2作品を引用します。

まずはセクションAの作品です。セクションAのテーマは「四隅にビショップがいる初形の2手メイト」でした。

## Tachioka, H. 3rd Place 5th YCCC Section A, 2021



#2 #2 (10+6) 10+6

2手メイトです。

### Solution:

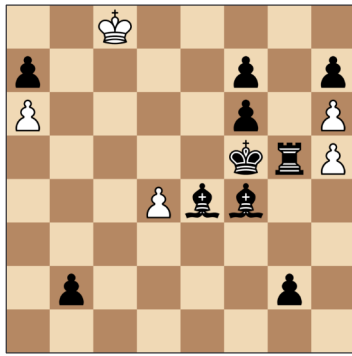
(1...Bxd5 2. Qxd5#)  
**1.Sc6? Bxd5 2. Qb4# but 1...Qc3!**  
**1.Bd4! (Threat: 2.Rc5#)**  
**1...Bxd4/Sd3/Bxd5/Q~/Qb3+**  
**2.Qxd4/Sa3/Bxd5/Sa3/axb3#**

白は初手でパスをすれば黒のBxd5に対してはQxd5でメイトになります。なるべくならその手が指せるような初手を考えていきたいところですが、その手を残して、しかも黒のほかの手に対してもすべてメイトになるような白の初手がありません!

答えは1...Bxd5に対して2.Qxd5をあきらめる1.Bd4!です。こうすると、今度は1...Bxd5に対して2.Bxd5#でメイトになります。このようなパターンをChanged Mateといいます。

続いてセクションCです。こちらのテーマは完全に自由です。

**Fujiwara, T. 1st Place 5th YCCC  
Section C, 2021**



h#3.5 H#3.5 (5+10) 2 sols. 5+10

3.5手のヘルプメイトです。

**Solution:**

**1...Kd8 2.Bb7 axb7 3.b1=B b8=Q  
4.Be4 Qc8#  
1...Kd7 2.Rg7 hxg7 3.g1=R g8=S  
4.Rg5 Sh6#**

ポーンが4種類のピースにプロモーションしていることをご確認ください。これをAllumwandlung（全種成、AUWとも）といいます。さらに、黒のRとBが一度サクリファイスされてからプロモーションで同種のピースが作られ、元の位置に戻ってきていることにも着目ください。美しい2解のヘルプメイトです。

**3. 19th Romanian Tzuika Tourney**

プロブレム世界大会に伴って開催される競技会としては、各個人が開く創作競技会もあります。そのような場合は、その個人の出身国のお酒が上位入賞者への景品として配られることが頻繁に行われ、競技会の名前にそのお酒の名前が付きます。例えばJapanese Sake Tourneyや、フランスの場合Champagne Tourneyなど。

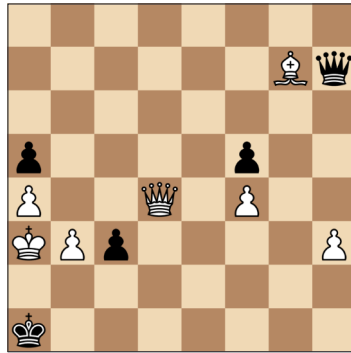
今回の世界大会に伴って、ルーマニアのプラムのお酒であるTzuikaから名前をとったRomanian Tzuika Tourneyと呼ばれる競技会があります。私は今年その競技会に応募し、8th Honorable Mentionをいただきました。

この競技会のテーマは「Pelle Moveを含むHelp Selfmate」と呼ばれる、かなり特殊なテーマで

す。Help Selfmateは、「最終手で黒が強制手で白キングをメイトできるように、その直前の手までお互いに協力する」という設定です。これはフェアリー条件と呼ばれる、通常とは異なる設定です。また、Pelle Moveとは、「ピンされている駒がピンのラインに沿って動く手」のことを指します。

この作品では、Andernach Chessと呼ばれるフェアリー条件を利用しています。これは、「駒を取ると駒の色が変わる」という条件です。

**Maeshima, H. 8th HM 19th Tzuika  
Tourney, 2021**



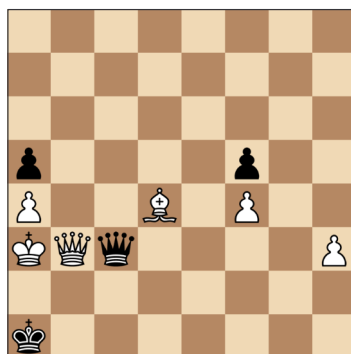
hs#2.5 HS#2.5 AndernachChess 7+5

**Solution:**

**1...Qg8 2.Qxc3=b Qxb3=w 3.Bd4  
Qb2#  
1...Qxh3=w 2.Qxf5=b Qb1 3.Qd1  
Qc1#**

「=b」や「=w」は、その色に変わるという意味です。そしてなんと、Andernach Chessの世界ではこの手順における最後の手が強制手になっています。

たとえば、最初の解の最後の手の直前はこのような盤面になっています。



Andernach Chessの条件でこの形で黒の手を探すと、Qb2以外はすべて合法手ではありません。なぜなら、Qxd4と指すとそのクイーンは白クイーンに変わるので、黒キングにチェックをかける手になっています。つまり、Qxd4はセルフチェックになります。

さらに、この局面から黒がQb2と指すと、その形は白キングがメイトになっています！なぜなら同様の理由によってQxb2(=b)もBxb2(=b)もできないためです。これにより、「最終手が強制手で白キングをチェックメイトする」手になっています。

最終手が、2解でともにPelle Moveになっているのがポイントです。

創作競技会の楽しさを伝えられればと思い、本記事を執筆しました。もし創作を始めてみたいと考えられる方がいれば、何かの参考になれば幸いです。

2年弱にわたり続けてきた本連載も、今回が最終回となります。チェスプロブレムの世界について少しでも伝えられていれば、それに勝る喜びはありません。長らくのご愛読、誠にありがとうございました。

★編集部より

前嶋啓彰さん、Theme and Variationsを1年半にわたり12回連載していただき、ありがとうございました！

競技チェスシーンを中心に構成されているNCS Letterの中で、本連載の存在はとても新鮮で刺激的でした。競技チェスでは見ることのない用語や棋譜の書き方などプロブレムの文化に触れることができ、編集部としても毎回楽しく編集させていただきました。

長きにわたっての連載、本当におつかれさまでした。ありがとうございました！

## 美女と老人

～人の気持ちも知らないで～

神田大吾

必修パターン: Prophylactic Thinking  
相手の狙いを見破り、先回りして潰す高等テクニック。最初のうちは相手の指し手の狙いを理解するところから始めよう。狙いを潰すところまで実践できたらマスタークラス！  
【「名局から学ぶ必修パターン」第1回、NCS レター第23号、p.21】

2021年10月23日、全国的に緊急事態宣言があげ、私は久しぶりに北千住チェスサークルの例会に参加しました。まさかその後、第6波が襲って来るとは夢にも思わず、対面でチェスができるようになった喜びで心も軽く、秋晴れの良き日に、妙齢のご婦人と殴り合いをしました(笑)。

□神田大吾 ■ K.N.

### [C45]

1.e4 e5 2.Nf3 Nc6 3.d4 exd4  
4.Nxd4 Nf6 5.Nxc6 bxc6 6.e5  
Qe7 7.Qe2 Nd5 8.Nd2 g6 9.c4  
Ba6 10.b3 Bg7 11.Bb2 0-0 12.0-0-0  
Rfe8 13.Nf3 d6 14.Qd2 Nb6  
15.exd6 Bxb2+ 16.Kxb2 cxd6  
17.Qxd6 Qb7



白が手順に駒をさばいて1ポーンアップしましたが、この局面で白の私は長考に沈みました。実は黒のナイトがc6にいるように錯覚して、「次に...Rad8と回られるとd1のルークを抜かれる。どうしよう?」と軽いパニック状態になったのです。クイーンをただ退却するとカルークがよけるのでは、つまらない。どうすればいいのか?と悩んだ末に

### 18.Bd3



と指しました。2つのルークを連結する意味ですが、いかにも不格好な形で、感触は良くありませんでした。他の手が浮かばず、渋々指した手が良い手であった試しはありません。ここでも悪手です。次の黒の手を見て仰天することになります。正着は18.Ka1(Houdini)でした。

### 18...Bxc4



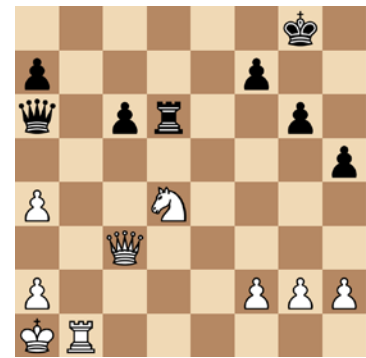
え?取れるの?なんで?  
c4には2枚も駒が効いているので安心していましたが、17...Qb7でクイーンが縦ピンで白キングに照準を合わせたことに気づきませんでした。19.Bxc4と取れば、19...Nxc4でキングとクイーンの両取りです。

### 19.Qf4 Bxd3 20.Rxd3 Re2+?!

手順にルークを活用する絶好の手に見えましたが、意外にも、効果が薄かった。ここは20...a5 21.Re1 a4(Houdini)と、ルークはa1に置いたまま攻めるのが良かったようです。

21.Rd2 Rae8 22.Rc1 R8e4  
23.Qf6 Na4+? 24.Ka1 Re6  
25.Rd8+ Re8 26.Rxe8+ Rxe8  
27.bxa4 Re6 28.Qc3 Qa6 29.Nd4

### Rd6 30.Rb1 h5



数手前からイメージできていた局面なので、持ち時間の残りが1分くらい(プラス1手15秒)でも終局まで比較的落ち着いて指せました。

31.Nf5 [狙いはQg7#] gxf5  
32.Rb8+ Kh7 33.Qh8+ Kg6  
34.Rg8#  
1-0

このように結果は幸いしましたが、18...Bxc4は忘れられない手となりました。この手それ自体にも驚きましたが、黒がほぼノータイムで指したのが強く印象に残っています。普通は、取れると思っても慎重に読みを入れ、再確認してから指すものですが、ささっと指したところから推測するに、ずっと前からこの手を狙っていたに違いありません。それはなぜか?

スコッチゲームのこの形では、黒a6のビショップが「良いビショップ good bishop」となるか、それとも「悪いビショップ bad bishop」となるかが「形勢を左右する」(\*)からです。黒のK.N.さんはきっと「a6のビショップをどうすればいいの?」と1手ごとにずっと考え続けていたのでしょう。だから、18.Bd3でそれが可能となったことがすぐにわかったのでしょう。

\* Milos Pavlovic: *The Modernized Scotch Game*, Thinkers Publishing, 2019, p.83.

私の失敗はProphylactic Thinkingを忘れていたことです。自分が指したい手(ルークをつなげる)しか考えず、相手が指したい手(a6のビショップを使いたい)を考えもしなかった。もう一度「名局から学ぶ必修パターン」を読み返し、顔を洗って出直します!

# チェス大会 in アメリカ 上杉賀子

## NO.59 キングストン・チェス・フェスティバル大会



GM Ehlvestと対戦する晋作

2006年2月11~12日

晋作(14歳)の結果: 2.5P/4Game

レーティング\*2065→2079

大会詳細: [USCFサイトより](#)

1996年以来といわれる大雪のなか、バージニア州アレキサンドリアで行われた大会でした。30センチの雪かきにもめげずに行った主人に感謝です！？初日はバスケットゲームのため初戦を棄権し、2ラウンド目から参加。先ず1勝。いつものように深夜に帰宅し、翌12日はこんな雪でも大会を執行するか半信半疑ながら、早朝から主人がガレージの雪かきをして出かけていくと、まるで何事もなかったかのようにちゃんと大会は行われました。さすがアメリカです。3戦目は16歳の全米NO.1、オールアメリカン代表。グランドマスターを倒したこともあり、この辺

りでは敵なしの高校生のナショナルマスター(USCF2312)と2番ボードで対戦、結果、なんと息子が勝ち、そして最終戦は優勝をかけた1番ボード(最終戦でこのテーブルに座れることは本当に名誉なことです)、世界のトップ10に名を連ねたこともある超有名グランドマスター、エストニア人のJaan Ehlvest(USCF2619)と対戦することになりました。私達も彼の本を買ってサインしてもらったことがあります。結果は負けましたがグランドマスターに公式戦で初挑戦する機会を得た記念すべき大会でした。この日から何人のグランドマスターと対戦したことでしょう。何度も何度も引き分けは出来るのですが、勝つのは2010年夏まで待つことになります。

「GMは後半全く読んでいない手を次から次に指してきた」というのが感想でした。世界ジュニアに続き、チェスへのいい動



雪かきをする主人

機付けになったことと思います。これでUSCFは2079、FIDEは2090台になるようです。

トリノオリンピックも見えます。開会式での各国の入場では、各国ごとに世界ジュニアで会った選手達の名前を思い浮かべました。

# From Tyler's Desk:

## Opening Lessons from the Online Rapid Grand Prix Final

By Scott, Tyler

The Online Rapid Grand Prix Final was, by Japan chess standards, a very high-level event in which I was glad to take part. Thus, I decided to analyze all of the games to see what I could learn from them. This month, I discuss some of the openings that were played in the tournament.

The first couple of game fragments below feature the 'Prins Variation' of the Sicilian (1.e4 c5 2.Nf3 d6 3.d4 cxd4 4.Nxd4 Nf6 5.f3!?) which Nanjo-san convincingly used to win two of his games. While I don't believe that this variation is as challenging for Black as the mainline (5.Nc3), it is tricky and far less common. Knowing that he would be up against some 2...d6 Sicilian players, I suspect that Nanjo-san prepared this line as a surprise weapon, and it worked out quite well for him.

### A dream position for the Prins Variation

**Nanjo, Ryosuke (2337) -**

**Aoshima, Mirai (2192) [B55]**

Sunday Cup Grand Final 2021 Chess.com (2.3), 19.12.2021

Sicilian Defence, Prins Variation

**1.e4 c5 2.Nf3 d6 3.d4 cxd4 4.Nxd4 Nf6 5.f3 e5 6.Bb5+** This is probably the most critical move, trying to weaken the f5-square by exchanging light square bishops.

6.Nb3 is the alternative, and will not be examined here.

**6...Bd7** based on what happened in this game, I don't really trust this move.

6...Nbd7 is probably the best move, and will be examined in the next game.

**7.Bxd7+ Qxd7** 7...Nbx7 might be better, with the point that 8.Nf5

d5!? 9.exd5 Nb6 seems to solve Black's problems. For instance 10.Bg5 (10.Nc3 Nfxd5 11.Nxd5 Qxd5=) 10...Nbx7 11.Qe2 Qc7 12.c4 h6 13.Bxf6 (13.Bh4 Nf4!±) 13...Nxf6 14.Nc3 g6 15.Ne3 Bb4! stopping White from establishing an unopposed knight on d5, looks quite okay for Black.

**8.Nf5 d5** This looks like the only try to avoid an immediate positional disaster.

8...g6?! 9.Ne3± is exactly what White wants, when the d5-square will be a problem for Black for the rest of the game.



How should White continue to press?

**9.Bg5 dxe4** 9...d4 could be tried, but after something like 10.Bxf6 gxf6 11.0-0 Nc6 12.Nd2 0-0-0 13.Nc4 Black's bishop will likely always be inferior to a White knight, even in a more simplified position, due to the pawn structure and holes on d5 and f5.

**10.Bxf6!** An important move, which critically weakens the d5 and f5 squares. Black will struggle against white knights on these squares for the rest of the game.

**10...Qxd1+** Importantly, Black cannot fight against White's strategy with 10...Qxf5?? because of 11.Qd8#

**11.Kxd1 gxf6 12.fxe4 Nc6 13.Nc3**

**0-0-0+ 14.Nd5 Rg8 15.g3 Rg4** This active rook looks threatening, but White is in time to defend everything and maintain his dominating knights on d5 and f5.

**16.Re1 Nb4** Trying to sac an exchange to break the bind with 16...Rxe4 17.Rxe4 Rxd5+ 18.Ke2± doesn't give Black enough compensation because he struggles to stop White from grabbing the h7-pawn with Rh4 next move.

**17.h3 Rg5 18.c4 Nd3** It looks like Black has a lot of activity, but unless it gives him some sort of advantage, or removes the knights from their strong outposts, he will never be able to equalize.

**19.Re2 Nc5 20.g4 h5 21.Kc2 hxg4 22.h4!** A nice move. This mobile outside passer spells trouble for Black.

**22...Rg6 23.Rf1 Ne6 24.Rg2 Rxd5** The fact that Black felt the need to sac an exchange here speaks volumes about how unpleasant his position is to play. His compensation remains insufficient, and the bishop on f8 has yet to find a useful role in this game.

**25.exd5 Nf4 26.Rg3 Nh5 27.Kd3!?** This wasn't necessary, but perhaps it is the simplest. White maintains a pleasant advantage in the endgame.

27.Rb3 is also good according to the engine, but it allows Black to create counterplay with 27...g3± when White will have to be careful.

**27...Kd7 28.Ke4 Nxc3+ 29.Nxc3 Bb4 30.h5 Rh6 31.Kf5±** and White went on to win.

1-0



## A transposition to a bad King's Indian

**Nanjo,Ryosuke (2387) -**

**Yamada,Kohei (2299) [B55]**

Sunday Cup Grand Final 2021 Chess.com (4.1), 19.12.2021

Sicilian Defence, Prins Variation

**1.e4 c5 2.Nf3 d6 3.d4 cxd4 4.Nxd4 Nf6 5.f3 e5 6.Bb5+ Nbd7 7.Ne2?!**

This is the first time I have seen this move played, and it doesn't look right to me.

7.Nf5 is the critical try, when Black should continue with 7...d5! 8.exd5 a6 9.Bxd7+ Qxd7 10.Ne3 b5 11.0-0 Bb7<sup>?</sup> when Black has good chances of regaining the pawn with a slight edge, due to his bishop pair.

**7...Be7** 7...a6!? gaining a tempo on the bishop with this move is a good idea if White cannot exploit it, and here I don't believe that he can. For instance 8.Bxd7+ (8.Bd3?! d5!); 8.Ba4 Be7 and Black can play ...b5 at his convenience, because 9.c4 Qb6! leaves White very vulnerable on the dark squares.) 8...Bxd7 9.c4 Rc8 10.Na3 b5! with great play for Black.

**8.c4 0-0** 8...Qb6! taking control of the weakened diagonal before White can play Be3, looks strong. Usually White would play Qe2 followed by Be3 against this move, but the knight is already on e2, making White's position awkward.

**9.Be3 Nb6 10.Nbc3**



How should Black continue?

**10...Be6?!** Black provokes White to transition into a King's Indian structure, but I don't think it is a favorable one for him.

10...a6! 11.Na4 The only move

that doesn't lose material. (11.Ba4? Nxc4<sup>+</sup>) 11...Nxa4 12.Bxa4 Qa5+ 13.Kf2 Be6 14.Bb3 Rac8<sup>?</sup> the bishop is misplaced on b3, and c4 is a target. Black is at least equal here.

**11.Nd5 Nbxg5 12.cxd5 Bd7 13.Bd3** 13.Qa4!<sup>±</sup> Looks like a safe plus for White. Exchanging the light square bishops favors him, as do endgames after a potential queen exchange.

**13...Nh5 14.Qd2 g6 15.0-0 f5** Black begins the typical King's Indian pawn storm, but with the c-file open and White well-developed, I am not convinced by it.

**16.Rac1 f4 17.Bf2 Rf7** 17...g5 18.h3 and it will take a lot of time for Black to arrange ...g4.

**18.Rc2 Qf8?!** Something like 18...Rc8 19.Rxc8 Qxc8 20.Qa5 a6 21.Rc1<sup>±</sup> doesn't really help. Black simply cannot defend against White's queenside invasion.

**19.Rc7<sup>±</sup>** and White went on to win, as Black's kingside play is too slow to cause White any trouble.

**1-0**

## A Fianchetto Grünfeld gone wrong

**Aoshima,Mirai (2225) -**

**Baba,Masahiro (2211) [D78]**

Sunday Cup Grand Final 2021 Chess.com (4.3), 19.12.2021

Grünfeld Defence, Fianchetto Variation

**1.d4 Nf6 2.c4 g6 3.g3 c6 4.Bg2 d5 5.b3 Bg7 6.Nf3 0-0 7.0-0 dxc4 8.bxc4 c5** This is a fashionable line of the Grünfeld. Black immediately tries to exploit the weakened diagonal, and doesn't mind losing a tempo by taking two moves to play ...c5.

**9.Nc3?!** I have a hard time understanding this move. Perhaps Aoshima-san didn't know the theory of this variation, or simply wanted to avoid his opponent's preparation. It doesn't seem optimal to commit the knight to this square so early, especially as Black wants to take on d4 anyway, when the knight will be vulnerable on the long diagonal, along with the rook on a1.

9.Bb2 is the main move, and the most logical.

**9...Nc6** I am not sure how I feel about this move. A part of me likes the idea of provoking d5, in order to strengthen the g7-bishop, but at the same time, things work out well for White in the game, and Black has to be quick with his counterplay in order to avoid being squashed by White's center.

9...cxd4 10.Nxd4 might be simpler. Black has no weaknesses, while White has a potentially weak pawn on c4. On the other hand, White's bishop has opened up, making it a little bit difficult for Black to develop his queenside pieces. My intuition tells me that Black shouldn't be worse here, but anything could happen.

**10.d5 Na5 11.Ba3 b6 12.Nd2**



How can Black pressure the White position?

**12...Nd7?!** I think this is already a step in the wrong direction.

12...Ba6 13.Qa4 Qd7!<sup>±</sup> looks annoying for White, due to the pressure on the c4-pawn.

**13.Rc1 Ne5 14.d6 Rb8 15.dxe7 Qxe7 16.Nd5** The engine seems to think Black is still okay, but with that knight on d5, the Black position already looks quite uncomfortable to me.

**16...Qd8 17.Bb2 Re8 18.Rc2 Bf5?!** Sometimes in the fianchetto Grünfeld, it is a good idea to provoke White into playing e2-e4. This is not one of those instances, and White is much better after his next move. 18...Bb7 looks safer, but I would still prefer White after 19.e4

**19.e4 Bg4 20.Qa1! f6** This is the

kind of move that Black really doesn't want to play, but unfortunately, it was the best choice here.

20...Nac6?! bringing the knight back into the game, looks dubious because of 21.f4 when Black will struggle for compensation after 21...Nd4 22.Bxd4 cxd4 23.fxe5 d3 24.Rcc1 Bxe5± With some care, White's extra piece should tell here, and the pawn on d3 doesn't compensate for it.

**21.f4 Nd7 22.h3 Be6 23.Rd1 Nc6 24.Nb3±** This has quickly become a nightmare Grünfeld for Black, and White went on to win easily.

1-0

## A Risky Line of the Two Knights Defence

**Yamada,Kohei (2328) -**

**Scott,Tyler (1849) [C55]**

Sunday Cup Grand Final 2021 Chess.com (3.3), 18.12.2021

Two Knights Defence, 4.d3 h6

**1.e4 e5 2.Nf3 Nc6 3.Bc4 Nf6 4.d3 h6 5.0-0 d6!?** This is an interesting and aggressive way of playing. Black pushes ...g5 early to create kingside attacking chances. White is probably better objectively, assuming he is ready for it, and my opponent seemed to be up to the task this game.

**6.a4 g5 7.Nc3 Bg7 8.a5 a6 9.Be3 Bg4 10.h3 Be6 11.Bxe6 fxe6 12.d4 exd4 13.Nxd4 Qd7 14.Qe2 0-0-0 14...Nxe4?! 15.Qh5+ Qf7 16.Nxe6!±** is highly unappealing for Black.

**15.Rfd1**



Both sides have been following theory so far. How should Black continue?

**15...g4?**

15...d5, striking back in the center, is best, according to theory.

Unfortunately, despite preparing this variation for this game, I did not remember what to do here! I suppose that playing this move, with White's rook eyeing the queen on d7, is not the most obvious decision for Black, but there are not really any good alternatives. White has a number of moves here, with the most direct and ambitious being 16.b4!? when Black will have to tread carefully to avoid falling victim to a strong attack on his king's position.

**16.h4 16.hxg4!?** is probably better for White as well, though Black gets some play after 16...h5 17.g5 Ng4; 16.b4 gxh3 17.b5! is also playable and strong.

**16...Rhg8 17.b4** despite having studied this variation, I didn't remember how to respond to this thematic pawn sac.

**17...Nxb4?** This didn't work out well in the game, and White quickly developed a strong attack.

17...g3!? 18.b5 Nxd4 19.Bxd4 Ng4± gives Black interesting counterplay, though I would be very worried about my king safety as Black here.

**18.Rab1 c5** This is not a pleasant move to have to play, but it might be the only viable one here.

18...Nc6? 19.Rxb7!+- is crushing. For instance 19...Kxb7 (19...Nxd4 20.Qxa6!) 20.Rb1+ with a mating attack.

**19.Qc4! Kb8** Black's position is so bad that the engine is recommending that he give up a piece with 19...Nfd5

**20.Nxe6 Qf7 21.Nd5!?** The start of a nice combination, though it wasn't necessary to win the game.

21.Bf4! was even stronger, when d6 cannot be defended. For instance 21...Bf8 22.Qxc5 Qxe6 23.Qxb4+- with an extra pawn and an ongoing initiative for White.

**21...Qxe6 22.Rxb4 Nxd5 22...cxb4?? 23.Qc7+ Ka8 24.Nb6+ Ka7 25.Nd7+ Ka8 26.Qb6** with mate next move.

**23.exd5 Qd7 24.Rb6 Ka7? 25.Rxd6+-** and White went on to convert his advantage.

1-0

## Passive pieces and an Unclear Plan

**Baba,Masahiro (2250) -**

**Nanjo,Ryosuke (2362) [B15]**

Sunday Cup Grand Final 2021 Chess.com (3.2), 18.12.2021

Caro-Kann, Classical Variation

**1.e4 c6 2.d4 d5 3.Nd2 dxe4 4.Nxe4 Nf6 5.Nxf6+ exf6!?** This line has been trendy recently among strong players. One could argue that it is more combative than the more traditional 4...Bf5 variation, and thus, a better choice to play for a win as Black.

**6.c3 Bd6 7.Bd3 0-0 8.Qc2 Re8+ 9.Ne2 h5!?** I don't play this line with either colour, but as far as I know, this is the modern move that has breathed new life into this variation. Black wants to use this pawn and his bishops to pressure the white kingside.

**10.0-0 h4 11.h3 Nd7 12.Bd2 Nf8 13.Rae1 Bc7 14.f4!?** I am not sure if this is a good idea, as it shuts in White's dark square bishop, especially if Black succeeds in playing ...f5.

**14...g6?!**

14...Qd6!?! discouraging White from playing f5, looks a bit safer.



This looks kind of risky. Can White exploit it?

**15.Kh1?!**

15.f5! should be played, opening up the bishop on d2 and restricting Black's pieces. Allowing Black to play ...f5 himself is a grave positional error. 15...g5 is the logical continuation, when White has to figure out what to do with his knight. 16.Nc1 (16.c4 Qd6 17.Rf3 Qh2+ 18.Kf1 looks rather inconvenient for White, though the queenside majority

is starting to roll. If Black cannot generate strong counterplay against the White king or the d4-pawn, he should be worse, as his pawn majority is crippled and immobile.) 16...Rxe1 17.Rxe1 Qd6 looks a bit inconvenient for White, though after 18.Kf1 Qh2 19.Ne2 Bd7 20.Ng1 his king is not in danger, though I am not sure how he should continue. Maybe he needs to push his queenside majority, which is his main advantage in this position. White might not be better here, but this seems better than the game continuation.

**15...f5!** Now it just seems like White is suffering because of his bad bishop on d2, and lack of a clear plan. Black has the e6-square for his knight, but the ideal location of White's knight is unclear because the e5 and g5 squares can easily be guarded by ...f6.

**16.Ng1 Ne6 17.Bc4 b5 18.Bb3 a5 19.a3 b4 20.Nf3** 20.axb4 axb4 opens the a-file in Black's favor, as the threat of ...Ba6 is annoying for White to meet.

**20...bxa3 21.Ne5** 21.bxa3 Ba6! 22.Rf2 Nxf4

**21...axb2 22.Qxb2** 22.Nxc6 Qd6 23.d5 a4 24.Bxa4 Bd7! 25.dxe6 fxe6 26.Ne5 Rxa4 is a weird engine line that seems to maintain a slight pull for Black.

**22...a4 23.Ba2 a3 24.Qc1 Ba6 25.Rg1 Bxe5 26.Rxe5 Bd3!** The bishop is heading to e4, from where it will dominate. Black went on to win.

0-1

## Trying to Exploit a Wayward Queen

**Baba,Masahiro (2222) -**

**Tran,Thanh Tu (2333) [B42]**

Sunday Cup Grand Final 2021 Chess.com (5.2), 19.12.2021

Sicilian Defence, Kan Variation

**1.e4 c5 2.Nf3 e6 3.d4 cxd4 4.Nxd4 a6 5.Bd3 Bc5 6.Nb3 Ba7 7.0-0 Qh4?!** This might be a novelty, and probably not a good one. I did not manage to refute it in my analysis, as you will see below, but that does not mean it is a good move!

I suppose after his game with Nanjo-

san, Tu-san wanted to avoid the white queen coming to g4 after something like 7...Nc6 8.Qg4 The difference here is that White has already castled, so Black gets interesting compensation for the pawn after 8...Nf6 9.Qxg7 Rg8

### 8.N1d2 Nc6



Can White exploit the position of the black queen?

Maybe...

**9.Nc4!** The absence of the queen on d8 highlights the weakness of the d6-square, as Black cannot play ...d6 here.

**9...Nf6!** Realizing there is no convenient way to stop Nd6+, Black just gets on with his development.

9...Qe7?! 10.e5! Clamps down on the d6 and f6 squares, and is inconvenient for Black. It isn't easy for Black to solve his development problems. For instance 10...f6 (10...Bb8? 11.Nb6+-) 11.Qh5+± displaces the black king.; 9...Bb8 covering d6 and threatening mate on h2, looks like a logical try. 10.g3 Qd8 (10...Qe7? 11.Nb6+- wins material.) 11.Be3! aiming at the vulnerable b6-square. 11...Bc7 12.Qg4± White's queen gets to the g4-square anyway, with a pleasant position for White.

**10.h3?!** This is definitely not the logical follow-up to White's previous move.

Why not 10.Nd6+± ? It looks like Black doesn't have any compensation for his misplaced king here, though things might not be so simple... 10...Ke7 tries to kick the knight out of d6, but runs into problems after the concrete 11.g3 Qh3 12.Be2!? with the idea of playing Bg5 followed by Bg4, trapping the queen! Optically, this looks unappealing for Black,

and at first the engine gives White a clear advantage. I decided to look deeper, however, and it turns out that things are not so clear... (12.Bg5 right away, might be better, with the point that 12...Kxd6 13.e5+ Ke7 14.Re1 gives White a dangerous attack against the Black king, though breaking down Black's pawn structure won't be easy. The engine thinks this position is more-or-less equal.) 12...Ne5! (12...h5 13.Bg5 looks annoying, as the bishop cannot be kicked with ...h6, though White can transpose to the mainline with 13...Ne5!) 13.Bg5 The engine gives 13...h5! as Black's only move not to be worse, but it turns out to be quite a good move! The idea is to maintain control over the g4-square in case of Kg1 or Nd4, followed by f4, which would kick the knight. There might also be counterplay against the White king in some lines with ...h4. All in all, it looks like Black has to walk a tightrope to survive, but if he finds the right moves, he will have strong counterplay. The line continues 14.Nd4 Neg4 15.Nf3 Nxe2! A bolt from the blue! White must be careful here. 16.Bh4! (16.Nxe2? Qxg3+!-+) 16...Nxf3+ 17.Bxf3 g5 18.Bg2 (18.Bxg5? Qxg3+-+) 18...Qg4 19.Bf3= is a forced draw that White has to take, according to the engine. Maybe Black's kingside counterplay is sufficient after all! (19.Qxg4? Nxe2 20.Nxc8+ Raxc8 21.Bxg5+ f6-+ and the c2-pawn drops, with a technically winning endgame for Black.)

**10...0-0** Now, apart from the misplaced queen on h4, Black is more or less okay.

**11.e5?!** This is mistimed.

11.Ncd2 heading to f3, was probably best.

**11...Nd5?!** 11...b5! looks to refute White's previous move, though some calculation is required. 12.Nd6 Nxe5 is perhaps White's best try, but I don't think he has enough for a pawn here. Black went on to gain the upper hand soon anyway, and after mutual errors, the game was eventually drawn.

½-½

I hope you found these opening analyses to be interesting and instructive! See you next month!

# INFORMATION

## TOURNAMENT

### オンライン花金ブリッツ TGIF Blitz Tournament 3/18 (Fri)

Chess.com・7R・3分+2秒/手・NCS主催・当日飛び込み参加可！非会員でも参加自由！無料！

クラブに参加：[National Chess Society of Japan](https://www.nationalchesssocietyofjapan.com/)

### アジア大会日本代表選考会 3/26 (Sat) ~ 27 (Sun)

東京、大田区池上会館・10R・ダブルラウンドロビン・25分+10秒/手・NCSラピッド公式戦・NCS主催・招待制

### 全日本ユースチェス選手権 4/2 (Sat) ~ 3 (Sun)

東京、品川区立中小企業センター・6R・30分+30秒/手・NCS公式戦・NCS主催・申込：3/15~29まで・連絡：[registration@japanchess.org](mailto:registration@japanchess.org)・U18の会員で棋譜がかけられるなら誰でも参加できます！

### 全日本カデッツチェス選手権 4/3 (Sun)

東京、品川区立中小企業センター・5R・15分+10秒/手・NCSラピッド公式戦・NCS主催・申込：3/15~29まで・連絡：[registration@japanchess.org](mailto:registration@japanchess.org)・U12の会員でチェスのルールが分かるなら誰でも参加できます！

## FOLLOW US & SUBSCRIBE US



@Chess\_Society



PENREC.tv



NCS OFFICIAL CHANNEL

日本チェス連盟 -  
[National Chess Society of Japan](https://www.nationalchesssocietyofjapan.com/)

## 全日本チェス選手権地区予選2022

詳細はNCSウェブサイトをご覧ください：

<https://japanchess.org/2021/11/qualifier-tournament-2022/>

### 兵庫選手権 神戸大会 17th 3/13 (Sun)

神戸市深江会館・4Rスイス・神戸チェスクラブ主催  
・申込は[Googleフォーム](https://www.google.com/forms)から・連絡：[mitsvsop@gmail.com](mailto:mitsvsop@gmail.com) (岡田)

### 中四国チェス選手権2022 3/12 (Sat) ~ 13 (Sun)

広島、宇品公民館・5Rスイス、[せとうちチェスクラブ](https://www.setouchichessclub.com/)主催・申込：3/10まで  
連絡：[setouchi.chess@gmail.com](mailto:setouchi.chess@gmail.com)

### 東京チェス選手権2022 3/19 (Sat) ~ 20 (Sun)

東京、北とぴあ・6Rスイス・[NCS \(日本チェス連盟\)](https://www.nationalchesssocietyofjapan.com/)主催・申込：3/1~3/18  
連絡：[registration@japanchess.org](mailto:registration@japanchess.org)

### 北海道チェス選手権 3/26 (Sat) ~ 27 (Sun)

札幌、かでの2.7・5Rスイス・[札幌チェスクラブ](https://www.sapporochessclub.com/)主催・申込：3/24まで  
連絡：[sapporochessclub@gmail.com](mailto:sapporochessclub@gmail.com)

### 東北地区選手権 3/27 (Sun)

仙台市東六コミュニティセンター・4R準スイス・仙台チェスクラブ主催・申込：2月から  
連絡：電話 022-264-1654 (高橋)

### チェス日本選手権予選 大阪場所 4/2 (Sat) ~ 3 (Sun)

大阪市立中央会館・6Rスイス・[大阪阿倍野チェスクラブ](https://www.tbunji622@i.softbank.jp)主催・申込：3/30まで  
連絡：[tbunji622@i.softbank.jp](mailto:tbunji622@i.softbank.jp) (高島)

### 神奈川選手権2022 4/2 (Sat) ~ 3 (Sun)

産業貿易センターB102号室・6Rスイス・川崎チェスクラブ主催・申込：3/1~3/31・連絡：[kawasakichess@gmail.com](mailto:kawasakichess@gmail.com) (安野)

### Divine Chess Gurukul Japan Chess Championship Qualifying Tournament 4/3 (Sun)

清新町コミュニティ会館・Divine Chess Gurukul主催  
連絡：[praveen.bhatia@sumpurn.com](mailto:praveen.bhatia@sumpurn.com) (Praveen Bhatia)

## 編集後記 36

NCSレター第36号をお届けします。

既報（2/1付けメール）のとおり、レターは今回の号で一区切りをつけ、4月からは①メールマガジンと②PDF形式のマガジンとの二段構成といたします。①前者は毎月配信して速報性を重視した情報を提供し、②後者は隔月に発行して大会レポートや連載記事をお届けする予定です。

近年、NCSレター各号のダウンロード数が会員のほぼ半数にとどまっている現状に鑑み、より多くの皆様にお読みいただける機関誌とすべく、このような二段構成のマガジンにリニューアルすることといたしました。会員の皆様方にはどうぞご理解をいただけますよう、また読者アンケートにご協力いただき、率直なご意見を編集部までお寄せいただけますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

●アンケート（p.3にQRコードを載せました）へのご回答は（所要時間:3分程度）

<https://forms.gle/wwSvtVCT2JzVb4Te9>（日本語）

<https://forms.gle/4Ef8E6UrgJtcG9T6A>（English）

---

### 編集部

木下奏子・山田明弘・神田大吾・ごまめ・黒坂雄基・山内美加  
りんごぼうず・ヒーバート由美子・真鍋浩  
（順不同）

### 発行

日本チェス連盟（一般社団法人 National Chess Society of Japan）

本誌に掲載された写真、イラスト、記事、棋譜の解説等について、無断転載および無断配布を禁止します。著作権はそれぞれのクリエイターにあります。